

里山の風景(秋)

久しぶりの晴天、秋の遊歩道を歩いてみました。入口と分岐点には手作りの看板が立てられています。木々も少しずつ色付いてきました。静かな林の中で、木の上からカサカサッと何かが落ちてきます。木の実が落下する音のようです。足元にはたくさんのドングリが転がっています。雑きのこがあちこちに生えています。苔むした切株や大きな石が見られます。自然を観察しながら、自分のペースで歩くのは、なんとも言えず楽しいです。

